

あゆみ 第十一号 目次

第一部 (一般作文)

立山に登る	二年	藤迫まり子	1
第一日目の出来事	三年	高井和子	3
夏の思い出	一年	曾山百合子	5
経験	二年	赤井俊道	6
立山	一年	佐野誠	8
信州松本への一人旅	二年	秋山周司	9
南紀の旅	一年	中川典子	12
不運	一年	牧千鶴子	14
山の一日	二年	石井久子	15
広島に旅して	二年	茨木容子	17
二十五年後の広島で	二年	吉田美子	18
少年の日に八月十五日によせて	三年	楠睦子	19
青春	一年	宮川智子	20
母と私	一年	大槻明美	21
母	二年	藤原順子	22
何のために	一年	西岡徹	23
友だち	一年	浅野知子	24
考えること	三年	伊東陽子	26
私の中の私	一年	山田敦子	26

庭で	一年	田中智子	62
浜辺で	三年	坪田若菜	63
紫蘇の葉の思い出	二年	宮崎真佐子	64
満たされざるもの	三年	宮野義隆	65
貝がらのひとりごと	一年	坂田由美	67
「実篤詩集」と私	一年	竹田純子	68
足摺	二年	辻井均	70
スペクトル二七二	二年	池田昌義	73
黒と若者	三年	寺田勉	75
実験	二年	荒井隆男	78
芥川龍之介について	一年	森田洋子	80
ある作家の事	三年	大貝秀雄	82

孤独と孤立	三年	堀秀樹	27
英語に関する二三の考察	三年	岡山恵津子	28
汚染の世界	一年	大西沢嗣	30
「公害」を考える	三年	西沢康樹	31
競争	二年	亀山忍	32
ハードル	三年	中野富夫	33
境遇	三年	藁田加代	35
アルバイト二週間	一年	坂本栄子	37
就職試験を終えて	三年	竹中京子	38
人間です	三年	谷口雅之	39
「スペイン美術展」を見て	二年	黒田正宜	41
京都にて(1)	二年	金子英子	42
(2)	三年	松坂由起	44
いしぼとけ	二年	菊地直子	45
室生寺にて	三年	浅間方子	46
私の部屋	一年	大村邦子	48
いとこ	三年	相見知里	49
「ママ、いるけどいないの!」	二年	伏見勢津子	50
鈴虫	一年	永田礼子	52
水の子供たち	二年	栗木政俊	53
ある夏の日の夢の展開	三年	長屋順子	56
風呂場での一時	一年	田尻玲子	57
末っ子は	二年	中谷真知子	58
―学生村にて―おじいちゃんへ	二年	元木ほづみ	60

第二部 (読後感想文)

河童	一年	木村光男	85
シツダルタ	一年	和田朗	86
どん底	一年	村田有可子	87
忠直卿行状記	一年	五十嵐郁代	88
アルプスの少女	一年	佐谷敦子	89
大地	一年	吉田恵子	91
ジェイン・エア	一年	寺西洋子	92
大和古寺風物誌	一年	織田圭子	94
ザ・ビートルズ	一年	梅田陽	95
狭き門	二年	吉田満津子	96
風と共に去りぬ	二年	吉林真理子	97
ジャン・クリストフ	二年	平手政之	101
マリーアントアネットの生涯	三年	久礼園子	104
智恵子抄	三年	坂口裕子	105
月と六ペンス	三年	伊藤純子	107
古都	三年	田村久美子	108
李陵	三年	藤原雄介	109

表紙(そのついで)
口絵
一年 寺田圭一